

市長行政報告

抜粋

東京オリンピックの聖火リレーについて

聖火リレーは、2020年3月26日に福島県を出発し、開会式が行われる7月24日までの121日間にわたり日本全国を回ります。埼玉県内では、7月7日から3日間行われ、当市では7月7日に高麗神社から巾着田の区間で行われます。

市民の念願であったオリンピック聖火リレーのルートに当市が選ばれたことは、日高市の歴史に新たなページが加わることとなり、大変喜ばしく、光栄に思います。

活気あふれる日高市の魅力を国内外に発信する機会とするとともに、この世界的イベントの感動を市民の皆様と共有できるよう、埼玉県と連携して万全の準備に努めてまいります。

公立保育所の「英語あそび」の活動について

東京オリンピック・パラリンピックが来年開催されることを一つの契機として、小

中学校及び高等学校を通じた新たな英語教育の充実・強化が進められているなか、当市においても、幼児期から英語に触れる機会を提供するため近隣市の公立保育所では初めてとなる「英語あそび」の活動を開始いたしました。

各保育所において、年間9回、英会話講師による英語の歌や簡単な日常会話、カードを使いながらのゲームなどを行います。

男女共同参画事業について

国におきまして、毎年6月23日から29日までの1週間を「男女共同参画週間」としてあります。

この期間に、総合福祉センター「高麗の郷」のエンターテインメントにおいて、男女共同参画パネル展を開催し、図書館において、男女共同参画に関する図書コーナーの設置を行いました。

また、6月25日に、文化体育館「ひだかアリーナ」において、職場におけるワーク・ライフ・バランスセミナーを開催するとともに、7月19日には、図書館の金曜シネマで男女共同参画に関する映画を

上映しました。これらの取組を通じて、男女共同参画について考えるきっかけになればと考えております。

健康づくり関係の事業について

6月9日に、生涯学習センターにおいて、第40回健康まつりを開催いたしました。

テーマを「けんこう元年！みんなでイチから健康づくり」とし、食生活や運動習慣に関する体験をしながら、健康に関する情報を知っていただけのイベントとしました。

また、継続して実施しております埼玉県コバトン健康マレージは、今年度、新たに100名を超える新規の申し込みをいただき、多くの市民の皆様に取り組んでいただいております。

さらに、今年度は新たな事業として、マタニティタクシー利用料金助成事業を開始いたしました。この事業は、妊婦の方へ、健康診査等のためタクシーを利用する際の交通費の一部を助成することにより、妊娠期からの継続した支援を行うもので、安心して

出産・育児をしていただけるものと考えております。

そのほか、一年を通して健康をテーマにした教室や講座を開催するなど、市民の皆様の健康づくりの推進に努めてまいります。

「川ガキ・山ガキ自然塾」について

4回目となるこの事業は、市内の小学5年生と6年生が、豊かな自然の中での活動を通じて、環境について学習するものです。

今年度は、より多くの児童に参加していただくため、自然塾を2回に分け、夏の「川ガキ編」、冬の「山ガキ編」といたしました。

生き物についての学習や川遊びなどを体験することにより日高市の豊かな自然を愛する子どもたちに成長してもらいたいと考えております。

広島市平和記念式典児童派遣事業について

この事業は、8月6日に広島市にて開催される平和記念式典に市内の小学6年生6名を派遣するもので、今年で3回目となります。

式典に参加することにより、過去に起きた戦争の悲惨さを実際に見て感じることも、平和について学び、考え、行動すること、平和に対する意識の高揚を図るものです。

さらに、広島で感じたことを学んだことを友達や家族に話すことで、多くの皆様が平和について考える機会となることを期待しております。

防災訓練について

9月1日の日曜日に、市役所をメイン会場に総合防災訓練を実施いたします。

訓練の内容は、震度6弱の地震発生を想定し、広報塔の合図により、行政区ごとに各世帯の安否を確認していただく安否確認訓練を行ない、その後、市役所及び5つの公民館で消防署や消防団の指導のもと、心肺蘇生法習得や初期消火などの訓練を予定しております。

総合防災訓練を行うことにより、改めて大規模災害時における自助・共助・公助の役割分担を認識していただき、防災意識の醸成、災害に強いまちづくりにつながることを期待しております。